

平城地区地域ミーティング
(通算第60回)

開催日	平成26年5月15日(木)
開催時間	午後7時30分～午後9時
会場	平城公民館
参加者	33名



地域課題	市の回答
1. 近鉄平城駅東踏切の道路及び踏切の拡幅事業の今後の見通しについて	1. 道路拡幅については、自治会や土地所有者との間で協議を重ねているが、該当する地権者の協力が必須となり、踏切拡幅については近鉄(鉄道事業者)との条件的整備が必要である。今後も引き続き協議を行う。予算的には、地権者との交渉がうまくいったときに備え、測量調査の経費を計上している。
2. 同事業に関する国・近鉄との交渉の進捗状況について	2. 本整備にあたっては国の補助等を受けられるのが理想であるが、用地取得の目途が立たないと手が挙げられないので、まずは用地取得に全力を注ぎ、交渉を続けていきたい。近鉄とは本社でも協議をしており、全く否定的というわけではないが、前後の踏切にあるカーブの鉄道や国の構造物の整理が必要になるとのことである。
3. 用地取得に関する補償について	3. 補償額については、昨年家屋調査を行い提示している。その後各世帯で返事をいただき、交渉を続けている。補償については国で算定基準が決まっており、奈良市独自の算定基準は設けることはできない。
4. 奈良工業高等学校跡地利用について	4. 緊急避難場所にもなる緑地公園として利用できないかとこれまでも地域から要望を受けている。市からは、平成19年に同跡地について地域の住環境保持と防災を考慮した要望書を県に対して提出しているが、現在具体的な計画はまだ定まっていないとの回答であった。引き続き県に対して要望していきたい。

<p>5. 同跡地の管理について</p>	<p>5. 最低限の維持管理を行い、建物を使用せずに放置するという事が無いように、県と話を進める。</p>
<p>6. 交番の設置について</p>	<p>6. 市から奈良西警察署に文書で交番設置要望をしているが、設置に至っていない。交番の設置については、昼夜人口・世帯数・事件事故の発生件数等複数の要素から治安情勢に応じて警察で決めている。再度市からも要望し、併せて地域からも警察に地域の声として要望を届けていただきたい。</p>
<p>7. 地区内にある文化遺産の周辺環境整備と活用について</p>	<p>7. 教育委員会では文化財説明板を順次設置しており、小冊子の作成や市役所ホームページによる情報発信も行っている。歴史の道は再度点検し、必要に応じて道標や案内板の設置・補修等を検討したい。案内地図については近鉄の協力が得られれば最寄駅に配置したい。また、公衆トイレの設置は困難であるが、ならまち周辺で実施している「おもてなし民間トイレ」について沿道で実施できるように調整していきたい。</p>
<p>8. 平城小学校北、平城橋に隣接する押熊川に架かる橋の整備について</p>	<p>8. 工事の内容と大まかな工程について確認し、お伝えする。</p>
<p>9. 空家・井戸の有効利用について</p>	<p>9. 現在既存の一般住宅空家利用のしくみは無いが、今後の課題として庁内で議論している。井戸の活用については、危機管理課で水質調査等をして防災時に防災協力井戸として活用できるように進めている。地元自治会で地権者の了解を得てもらった場合には同調査を行っていく。</p>